

市長提出議案

30件の市長提出議案を審議しました。

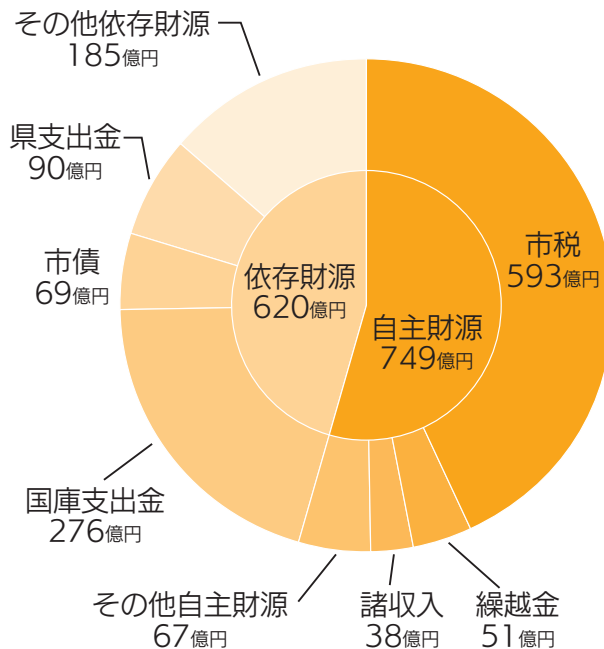
採決の結果は4ページの議決結果一覧表を、各議案への質疑は

令和6年度一般会計歳入歳出決算認定 | 議案第66号

歳入

1369億4489万3千円

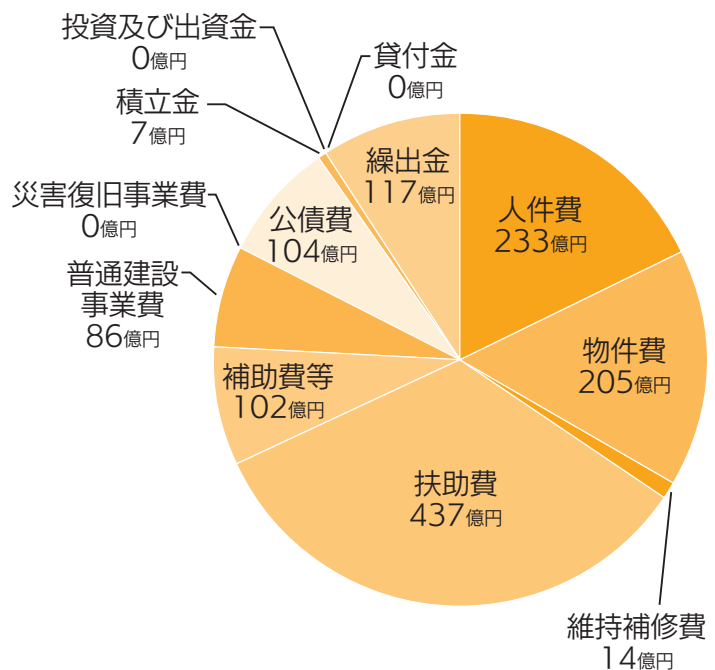
(前年度比47億3298万5千円増)



歳出 (性質別)

1304億6934万9千円

(前年度比33億7269万9千円増)



※計数は、それぞれ四捨五入しているため計が一致しない場合がある他、5千万円未満の場合は、0億円と表しています。

主な事業の成果

■物価高騰対応支援給付金事業

定額減税に伴い給付の対象となる人や住民税非課税世帯等への物価高騰重点支援給付金の給付を行った。

■高齢者補聴器購入費補助

認知症予防の一助となる高齢者の耳の聞こえを改善する補聴器について、その利用を促進するため、購入費の補助制度を創設した。

※管理医療機器認定を受けた製品の購入費用について、3万円を上限に助成

■仮称宮元町多目的グラウンド整備

スポーツを通じた健康増進と地域の活性化を推進するため、用地取得と設計業務を行った。

■地域コミュニティ活動拠点の整備

令和7年度の完成を目指し、継続費を設定して仮称霞ヶ関北市民センターの建設工事に着手した。また、仮称芳野市民センターの整備に向け、設計業務を実施した。

■オーバーツーリズム対策

観光客が集中する北部市街地の一部の地域や時間帯において、交通渋滞やマナー違反等による住民の生活への影響や、観光客の満足度の低下への懸念が生じていることから、駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備、ごみポイ捨て防止対策の支援、多様な観光拠点への誘客促進等による分散化の推進などの対策を講じた。



仮称宮元町多目的グラウンドの整備イメージ



鍛冶町広場のスマートごみ箱